

新入職員を迎えて

院長 とこう すみ お 土光 文夫

4月1日といえば、西洋の習慣では公然と嘘をついてもよい日、罪のないうそやいたずらが許されるとのことで、このいたずらに乗った人を April fool (4月ばか) と呼ばれるが、日本では通用しない。この日に我が国では、大企業を始めとしたすべての職場で、厳粛に新入職員の入社式が行われた。

当院も19名の新入職員を迎え、ささやかな入社式が行われ、代表の一看護師が「早く仕事に慣れて病院の一員として頑張ります」との決意を述べた。それから既に1ヶ月以上経過し、病院の色々な持ち場に新しいインセンティブを与えられ、一同心から歓迎いたします。

今年は異常気象か、桜の花も日本列島で平年より10日も早く咲き、散ってしまった。広島市内の沿道

では、所々つつじも咲き我々の目を楽しませてくれたが、この花も10日位も早く咲きはや散りかけた。

やがて新緑の時期が始まらんとしている。今が一年中で一番いい季節で、暦の上で4月末より5月始めにかけてゴールデンウィークと名付けられ、国中休みに入る。休みは病院の患者様にとっては決して望ましいものではない。昔、私が医師になった時、当時の恩師の云われた言葉「病人に休みはない」を今でも忘れることが出来ない。しかし、時代が変わって現在の社会ではどうすることも出来ない。とはいっても、医療職を選んだ以上、仕事の相手が病人であることを絶えず自覚していなければならない。新入職員は勿論のこと病院職員の宿命である。

(H25.4.28記)

新任Dr紹介

上松瀬 新

この4月から広島シーサイド病院の一員となりました。出身は呉で広島大学医学部を平成7年卒業後、第一外科に入局し、心臓血管外科、一般消化器外科、小児外科と研修を重ねました。

慢性期疾患の栄養管理や循環管理、褥創処置や誤嚥性肺炎の処置といったシーサイド病院の特色を早く吸収して日々の診療に生かしていきたいと考えています。

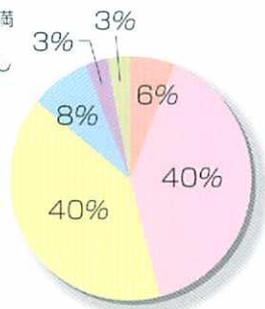
まだまだ不慣れな点が多いとは存じますが、今後ともよろしく願いいたします。



平成24年度 患者・家族の満足度 調査結果報告

I. 院内設備面

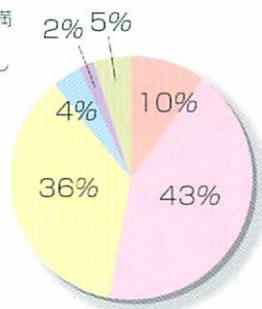
- 非常に満足
- 満足
- 普通
- やや不満
- 不満
- 回答なし



- ①建物の概観やつくり
- ②医療機器などの設備
- ③トイレ・洗面・給湯等の設備
- ④売店・自動販売機
- ⑤整理整頓や清掃状況

II. 病室環境面

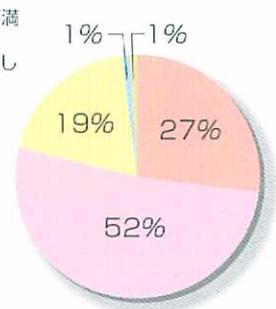
- 非常に満足
- 満足
- 普通
- やや不満
- 不満
- 回答なし



- ①病室の居心地
- ②ベッド・ベッド周囲の設備
- ③暖房や照明
- ④食事の内容
- ⑤食事時間や起床・消灯時間

III. 接遇面

- 非常に満足
- 満足
- 普通
- やや不満
- 不満
- 回答なし



- ①医師の言葉遣いや態度
- ②看護師や介護士の言葉遣いや態度
- ③リハビリ・栄養士・相談員の言葉遣いや態度
- ④事務職員の言葉遣いや態度
- ⑤プライバシーへの配慮

昨年末に患者・ご家族満足度調査を実施しました。調査に参加して下さった患者様、ご家族様、ご協力ありがとうございました。

「大変お世話になっています」「本当に助かっています」等の感謝の言葉をたくさん頂き、職員の励みとなりました。一方、ご指摘、ご意見については、深く受け止め、患者様・ご家族様に満足して頂けるように、職員一同、努力してまいります。

なお、詳しい調査結果とご意見に対する回答はシーサイド病院内2階、薬局横に掲示してあります。

サービス向上委員会

☆病棟紹介(5病棟)



5病棟は医療病棟で、ベッド数56床と他病棟より多くなっています。

看護・介護スタッフは、若いメンバーも多く活気があります。スタッフが仲よく、協力して

業務に当たれることが強みです。

昨年度は病棟目標として・事故防止・療養環境の整備に取り組みました。今年度は、患者様が楽しく過ごせるよう、レクリエーションの実施・バランスボールを使用したエクササイズを取り入れてゆきたいと思います。

患者様が穏やかに過ごせるように、スタッフも笑顔をたやさず、受け持ち患者様に継続したケアが出来るようつとめてゆきます。



コラム

「医療・介護の鳥瞰」

リハビリセンター長 松田 誠

— 回復期リハビリテーション —

2002年の介護保険制度の施行時に回復期リハビリテーション病棟（以下、回復期リハと略する）が、厚生労働省によって指定されてから10年が経つ。その後、2012年度の診療報酬改定で回復期リハ入院料が、1、2、3に分けられた。

回復期リハとは、脳血管疾患又は、大腿骨頸部骨折等の患者に対して、日常生活動作の向上により寝たきりの防止と家庭復帰を目的としたリハビリテーションを集中的に行う病棟である。病床数の目標は6万床で、人口10万人に対し50床とされている。

広島県は、2005年2月の時点で10万人に対し約25床しかなかったが、2012年11月現在で55床と全国平均を少し上回った。ただ、広島市を見てみると、人口118万人に対し、本来であれば590床の必要病床数に対し、665床（11医療機関）ある。今後も病床数が増加すると予想されていることから、各医療機関は、重症患者を含め、いかに早く家庭復帰に繋げていくか等、医療の質を高めていかなければならない。

そうすることにより、その地域にとって必要不可欠な回復期リハとなるであろう。

私たちの仲間が増えました

4月1日、入社式が行われ、新たに19名（医師1名、看護師8名、介護士6名、リハビリ2名、事務職員2名）の職員を迎えました。

新入職員のやる気に刺激を受けながら、職員全員で力を合わせていきたいと思えます。



脳の若返り

「ボケを撃退」トレーニング⑩

理学療法士
古川 陽子

ストレッチで腰痛予防 痛みの改善!!

～作業の合間に行うストレッチ～



●腰～下肢のストレッチ

20～30秒静止。1～2回行う

足をやや開き、背筋を伸ばしてまっすぐ立つ。



背筋を伸ばしたまま、体をゆっくりと前に倒す。無理のないところまで曲げたら、その位置で静止する。



●背筋・アキレス腱のストレッチ

20～30秒静止。1～2回行う

足をやや開き、背筋を伸ばしてまっすぐ立つ。



しゃがみ込むように腰を下ろし、背中を丸めて筋肉を伸ばす。



●背筋のストレッチ

20～30秒静止。1～2回行う

足を開いて椅子に座る。



頭を足の間に入れるように体を前に曲げる。無理のないところまで曲げたら、その位置で静止する。



●股関節周辺のストレッチ

20～30秒静止。1～2回行う

あお向けに寝て、一方の足を曲げて胸につけるように引き寄せる。



信頼される医療・福祉をめざして…

■基本理念

◎常に患者様とご家族の立場に立って行動し、医療・保健・福祉の分野で連携充実を図り、地域のニーズに応えるよう、職員一同頑張ります。

外来案内のご案内 休診日/土・日曜日、祝祭日、盆、年末年始

●内科・リハビリテーション科・放射線科

診療時間	月	火	水	木	金
9:00～11:30 13:00～16:00	岡田	上杉	池田 沖田	山本	中村 上松瀬

●神経内科

診療時間	月	火	水	木	金
9:00～11:30	湯川	湯川		湯川	

医療法人 和同会

広島シーサイド病院

診療科目/内科・神経内科・リハビリテーション科・放射線科

療養型医療施設/医療157床・介護173床

〒734-0012 広島市南区元宇品町26-20

TEL (082) 255-1010 FAX (082) 255-6826

http://www.ss.wadoukai.jp

- 通所リハビリテーション TEL (082) 252-2781
- 訪問看護ステーション ハローナースシーサイド TEL (082) 255-1424
- ショートステイ元宇品 TEL (082) 255-1221
- 元宇品居宅介護支援事業所 TEL (082) 255-1422
- グループホーム元宇品 TEL (082) 255-1239
- デイサービス元宇品 TEL (082) 255-1271

■基本方針

- ◎信頼され、安全性の高い医療サービスを目指すため、職員の研鑽と協調に努めます。
- ◎患者様、ご家族、職員がお互いに尊重し合い、ともに喜び、生きがいもてるようチーム医療を推進します。
- ◎地域に根ざした、住民とともに歩む病院を目指します。
- ◎病院の質を高め、健全経営に努めます。
- ◎職業を通して、社会人としての豊富な人間性を養います。



- バス/広島バス21号線(宇品線)シーサイド病院入口バス停より徒歩5分
- 電車/広島電鉄宇品線元宇品電停より徒歩10分
- タクシー/広島駅より元宇品方面へ約30分

編集後記

寒い冬を越え、花粉飛び交う日々が終わり、やっと気持ちよく外に出られる時期になりました。自転車通勤していても爽やかな風が心地よく感じられます。

広島は現在、菓子博が開催され大変盛り上がっています。菓子博こと「全国菓子大博覧会」とは、ほぼ4年に1度、全国各地で開催されている日本最大のお菓子の祭典で、会場では全国のお菓子を集め、展示・販売を行うほか、菓匠(和菓子の職人)やパティシエが伝統の技を駆

使して制作した「工芸菓子」も多数展示されます。

広島での開催は92年ぶりだということです。残り日数はわずかですが、みなさんも良かったら一度足を運んでみてはいかがでしょうか？

さて、今号から編集担当がわかりました。慣れない作業で様々な方にご迷惑をかけましたが、これからも読んでくださる方に、役立つ情報と、よりシーサイド病院のことを知っていただけるようなものにしていきたいと思っております。よろしくお願ひします(´0´)